

平成27年度 指定管理者施設管理評価シート

部	福祉部	課	高齢福祉課
---	-----	---	-------

施設名称	〔19〕 東京都台東区立特別養護老人ホーム千束					
指定管理者の名称	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	指定期間	H27.4.1 ~ H32.3.31			
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実による区民福祉の向上を図るため、児童館や高齢者施設の管理・運営を行う。					
(2)類似施設の管理実績	特別養護老人ホーム浅草・特別養護老人ホーム谷中・特別養護老人ホーム三ノ輪					
(3)経営状況	(26年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入2,824,133,063円,歳出2,782,383,774円,収支差額41,749,289円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区千束3-28-13					
(2)設置目的	居宅において介護を受けることが困難な高齢者に対し、介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行い、高齢者の福祉の向上を図る。					
(3)利用者	常時介護が必要で、自宅での介護が困難な要介護者					
(4)開館日・時間	通年、24時間					
(5)規模	延べ床面積 6,733.87㎡のうち1,763.54㎡ 鉄筋コンクリート造 地上7階地下2階のうち3、4階の部分 駐車場(共用)、居室、浴室(機械浴、一般)、静養室、医務室など					
(6)人員体制	15名 内訳...施設長{特別養護老人ホーム浅草との兼務(1)}、事務員(1)、相談員(1)、介護職員(常勤10、非常勤1)、看護職員(1)、理学療法士(1)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	入所者の健康管理、機能訓練、生活介助{食事、介護(排泄・入浴援助)}、地域ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業。併設事業として短期入所生活介護の運営。施設、付属設備及び物品の保全。施設内の清潔整頓等。					
(2)自主事業	自主事業は行っていない。					
4. 予算決算の推移						
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算	委託料	-	38,560,900	38,632,720	36,704,820	37,508,000
	利用料金収入	-	117,852,000	129,406,000	126,223,000	125,638,000
	その他収入	-	2,485,100	2,280	2,780,180	3,332,000
	管理経費	-	158,898,000	168,041,000	165,708,000	166,478,000
決算	委託料	-	38,560,900	38,626,790	36,704,820	37,508,000
	利用料金収入	-	106,785,276	126,704,794	121,767,622	127,824,655
	その他収入	-	2,019,616	13,725,903	122,637	242,404
	管理経費	-	132,580,365	146,141,712	153,001,988	158,401,800
	収支	-	14,785,427	32,915,775	5,593,091	7,173,259
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	
入所定員(ショートステイ含む)	人	31	31	31	31	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(28年度)	24年度	25年度	26年度	
利用率(特養+ショート)	%	99.9	99.3	94.9	99.3	
利用者数(特養+ショート)	人	11,300	11,237	10,735	11,239	

7. 平成26年度評価結果に対する現在までの取組み

空床をショートステイに上手く活用し、利用者数は前年度実績を上回り、利用率も向上した。家族・ボランティアの協力を得て花火大会や敬老会などの事業を開催するなど、サービスの向上に努めている。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。
 2：協定等の水準どおりである。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。
 0：協定等の水準を下回っている。
 -：評価対象外項目。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(b)サービス水準 [2]	(g)自主事業の成果 [-]
	(c)職員配置 [2]	(h)個人情報保護 [2]	(d)職員研修 [2]	(i)緊急時対応 [2]
	(e)案内・接遇 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]		
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(b)備品の管理 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]
	(c)清掃・衛生管理 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(d)利用しやすい環境整備 [2]	(b)苦情・要望への対応と報告 [1]	(e)関係団体・地域との関わり [2]
	(c)利用者数等の目標達成 [3]			
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 [2]	(c)収支計画の達成 [2]	(b)管理経費の効率化 [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	家族やボランティアの協力を得ながら、花火大会や敬老会等のイベントを開催するなど、サービスの向上を図っている。
(2)施設の維持管理	A	清掃・衛生管理について適切に行われている。 (複合施設のため、警備業務や設備保守等の施設全体の管理は区が実施している)
(3)利用者の満足度	B	家族の面会には、就寝時間を除き特に制限を設けずいつでも面会できる体制を整えるなど、利用者の要望に応える取組みは行われているが、要望等に対して迅速に対応するという面で不十分な点が見られた。
(4)収入支出	A	利用率の向上により利用料金収入が増加するなど、適正な予算管理がなされている。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

要努力 利用者の要望等に沿って迅速にサービスを提供する点で、改善の余地が認められる。介護サービスの在り方や適切な施設運営の実施などについてさらなる検討・充実が望まれる。

11. 平成27年度評価結果に対する今後の対応

内部研修の充実による職員の資質向上や職員間の連携を密にするなど、これまで以上に適切な介護サービスの提供に努め、利用率の維持、向上を図る。